

医療倫理 2017

岡山大学大学院保健学研究科

中塚幹也

価値観の多様化は医療分野にも及んでおり、特に生命の誕生や消滅の近くにいる医療従事者は、急速な医療技術の進歩に伴い各人が持っていく多面的な倫理観を理解する必要がある。日々、変化している生命を取り巻く社会状況に敏感となり、適切な情報を得る姿勢を身につけ、医療従事者として目の前に起こる生命倫理に関する命題を多角的な視点を持って捉えることができることを目標とする。

- | | | | |
|-------------|-----|----------------------|------|
| 第1回：4/13(木) | 2時限 | 保健学科棟 203号 | |
| | | 講義・レポートについて、医療倫理講義の序 | 中塚幹也 |
| 第2回：4/20(木) | 2時限 | 保健学科棟 203号 | |
| | | 男女の産み分けは許されるか | 中塚幹也 |
| 第3回：4/27(木) | 2時限 | 保健学科棟 203号 | |
| | | 性同一性障害を取り巻く状況 | 中塚幹也 |

以下は、大学院医歯薬学総合研究科修士課程「生命倫理学」と共通

テキストとして『生命倫理学/医療と法 講義スライドノート(第3版)』(栗屋ほか編, ふくろう出版)が使用されます。事前に購入(岡大生協)するか、先輩などから入手するか、しておいてください。

- | | | | |
|--------------|-----|------------------------|------|
| 第4回：5/1(月) | 2時限 | 大学院第1講義室(基礎医学棟2階) | |
| | | 安楽死・尊厳死をめぐる法と倫理 | 栗屋 剛 |
| 第5回：5/1(月) | 3時限 | 大学院第1講義室(基礎医学棟2階) | |
| | | 死生論 | 栗屋 剛 |
| 第6回：5/1(月) | 4時限 | 大学院第1講義室(基礎医学棟2階) | |
| | | 医学研究をめぐる法と倫理 | 栗屋 剛 |
| 第7回：5/1(月) | 5時限 | 大学院第1講義室(基礎医学棟2階) | |
| | | 生殖医療をめぐる法と倫理 | 中塚幹也 |
| 第8回：5/2(火) | 2時限 | 大学院第1講義室(基礎医学棟2階) | |
| | | 脳死・臓器移植をめぐる法と倫理 | 栗屋 剛 |
| 第9回：5/2(火) | 3時限 | 大学院第1講義室(基礎医学棟2階) | |
| | | 患者の自己決定権とインフォームド・コンセント | 栗屋 剛 |
| 第10回：5/2(火) | 4時限 | 大学院第1講義室(基礎医学棟2階) | |
| | | 人間論 | 栗屋 剛 |
| 第11回：5/2(火) | 5時限 | 大学院第1講義室(基礎医学棟2階) | |
| | | 生命倫理とは何か | 栗屋 剛 |
| 第12回：5/11(木) | 2時限 | 保健学科棟 203号 | |
| | | 配偶子提供・配偶子凍結保存 | 中塚幹也 |

第13-14回：6/24(土) 14:00-16:40 会場：臨床第1講義室
公開セミナー「生と死の倫理学」

- | | | | |
|--------------|-----|------------------------------|--|
| 第15回：6/29(木) | 2時限 | 保健学科棟 203号 | |
| | | 「中国における生殖医療—その倫理的、法的、社会的問題—」 | |
| | | ウ・リリン(岡山大学大学院保健学研究科 客員研究員) | |

レポート テーマの受付： 2017年6月22日(木)～6月29日(木)
レポート提出： 2017年7月6日(木)～7月13日(木)

講義の変更、レポートの課題等は、ホームページ上でお知らせします。

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/mikiya/>